

大学教育開発センターNews

2010

No.2010-08

■ 京都FD開発推進センターから

文部科学省戦略的大学連携支援事業 FD連携プロジェクト 2010年度 夏季海外視察調査・研修 参加者募集

【募集内容】（詳細は、http://www.ryukoku.ac.jp/faculty/fd/news/img/100616_fd.pdf を参照ください。）

行先

- ① 場所: オーストラリア/メルボルン 時期: 8月21日(土)～8月29日(日)9日間

メルボルン大学の高等教育研究センター(CSHE)での2日間のFD研修を軸に、同地域内のディーキン大学、モナッシュ大学でのFD取組の調査を行う。またオーストラリアの中等後または第三次教育機関であるTAFEを訪問し、学生に対する学習サポートの現状をヒアリングする。

- ② 場所: アメリカ/ボストン 時期: 9月5日(日)～9月12日(土)8日間

米国ボストン地域の大学コンソーシアム Colleges of the Fenway (COF)においてコンソーシアム内でのFD取組の調査を行うとともに加盟校それぞれを訪問し、独自の取組についてもヒアリングを行い、今後のFD/SD分野における協力関係の可能性について議論する。

* 詳細については裏面の訪問予定先紹介をご覧ください。

定員 各コースとも6名まで。

参加条件 プロジェクト連携大学、短期大学、機関の専任教職員であること。

参加費用

交通費・宿泊費は、文部科学省戦略的大学連携事業補助金より支出されます。食事代、旅行保険料は、参加者負担となります。その他、詳細については、教学企画部までお尋ねください。

募集方法・条件

タイトルに「2010 夏季海外視察申込」と明記し、本文に(1)お名前、(2)所属大学、(3)教員・職員の別、(4)希望視察先、(5)希望理由、を記載し、京都FD開発推進センター事務局【center@kyoto-fd.jp】までメールにてお申し込みください。《申し込み〆切: 6/30 水》また、申し込まれる際は、大学教育開発センターで申込状況を把握するため、お手数ですが教学企画部(担当: 野澤 内線: 1052 or メールアドレス: dche@ad.ryukoku.ac.jp)にあわせてご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

京都FD開発推進センターが行うFD連携プロジェクトでは、連携大学、短期大学、機関の教職員を対象に、海外のFD先進事例に対する知識を深め、プロジェクトの取り組みに活かすことを目的として、2010年度夏季に2つの行程で海外研修・調査を実施します。今回は龍谷大学を代表校とした戦略的大学連携支援事業「国際連携プログラム開発」において、米国ボストン地域の大学コンソーシアム Colleges of the Fenway (COF) と、オーストラリアの Victorian International Director's Committee (VIDC) との連携協定が締結されたことを受け、アメリカ東海岸とオーストラリアの現地調査・研修を「国際連携プログラム開発」との共同企画として実施します。

問い合わせ先: 京都FD開発推進センター (TEL: 075-353-9122 FAX: 075-353-9101)

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル
キャンパスプラザ京都5階

訪問予定先紹介

オーストラリア・メルボルン

Gordon Institute of TAFE

TAFE とは、オーストラリアの中等後または第三次教育で、一般的に職業教育分野のコースがあり、例外的に学士号など、高等教育の学位を与えるコースもある。高等教育部門の大学は主に連邦政府から資金を得て、州政府の所有であるのに対し、オーストラリアの TAFE は所有、運営、資本を州、地域政府が行う。年間生徒数 16000 人を数える TAFE ゴードン校では、留学生も多数受け入れており、伝統的に質の高い教育を施すことでは、オーストラリアの中でも定評があります。

ディーキン大学 教授・学習研究センター (ITL)

1974 年、メルボルン近郊のジーロングにて開校。その後、キャンパスをメルボルンのパーウッドキャンパスをメインに移す。現在は 34000 人を越える生徒が 4 つのキャンパス、オフキャンパスで在学中。留学生は 7000 人を越える。5 つの学科 (人文、ビジネス&法律、健康・行動科学、そして科学テクノロジー) から成り立っている。教員コース、建築学、心理学、演劇、フォトグラフィーなどのコースは人気が高く、常にコースの質の向上に努めている。

モナッシュ大学 学習・教授向上センター (GALT)

モナッシュ大学は、メルボルン市内にある総合大学で語学学校、大学、大学院オーストラリア 留学。オーストラリア国内名門八大 (Group of eight) の一つ。学部課程・大学院課程資格を学ぶ 5 万 1500 人を越える学生を有しています。国内外に活気溢れる 8 つのキャンパスを擁し、芸術&デザイン、人文科学、ビジネス&経済、教育、工学、IT、法学、医学、看護&健康科学、薬学&科学など 10 の学部がプログラムを提供しています。

メルボルン大学 高等教育センター (GSHE)

メルボルン大学は 1853 年に設立され、シドニー大学と共に 150 年以上の歴史をもつ、オーストラリア屈指の名門大学である。同国の高等教育と研究分野において非常に重要な役割を果たしている。建築学部、教養学部、経済学・商学部、教育学部、工学部、農学部、法学部、医学・歯学・健康科学部、音楽部、理学部獣医科学部の 11 学部・大学院課程を合わせて約 40,000 人の学生が在籍している。

ボストン

Colleges of Fenway (フェンウェイ・コンソーシアム)

フェンウェイ・コンソーシアムは、ボストンのフェンウェイ地区にある 6 つの学校により 1996 年に結成された。コンソーシアム加盟校全体での学生数は 11,400 名、700 人以上の専任教員が教鞭をとっている。各大学に所属する学生の修学環境や教育の質の向上における付加価値を協調・協同して創造することを目的に活動を行っている。当初は、コンソーシアム加盟大学間での単位互換を主な目的として発足したが、それ以外の共同事業として学生向けの健康保険提供サービスや共通の CMS システムの導入・利用、物品の共同購入など活動の幅は広がっている。また、外部の助成金を利用して Teaching & Learning の取組も開始し、加盟大学所属教員の指導力向上のサポート活動を行っている。※Colleges of Fenway 加盟校

Wheelock College (調整中)

1888 年創立。学生数は学部・大学院を合わせて約 1100 人。教育者のルーシー・ウィーロック女史が「子供と家庭生活の質の向上」を目的に創立した私立小規模大学。ボストン市内に約 6 エーカーのキャンパスがある。当初は Chauncy Hall School 中の幼稚園教員養成学校であったが、1914 年に現在地に移り、1939 年に大学に昇格。現在でもソーシャルワーク、育児・児童教育、青少年司法、教育学などを中心としたカリキュラムを提供している。共学校だが、女子の比率が約 95% を占める。Vice President for Students Success という機能を持ち、在学中のみならず卒業後のキャリア・デベロップメントに至るまで学生への細かな対応を行っている。

Simmons College (調整中)

1899 年創立。リベラルアーツ系の女子大学。学生数は学部で約 2000 人。将来の女性リーダー育成のためキャリア準備も含めた教育を基本として、インターンシップを盛んに行っている。人気の専攻分野は看護学、心理学、物理療法など。小規模女子大ならではの親身で行き届いた教育が行われており、一クラスの学生数も少ない。39 カ国から留学生が集まっており、ボストンという大都会にもかかわらず、新入生全員に寮が確保されている。現在、学内向けに FD/SD の新しいプログラムを開発中。

Massachusetts College of Pharmacy and Health Sciences

1823 年創立。学生数は約 4000 人。ボストン地域において最も古い高等教育機関。市内に 3 キャンパスを有し、薬局、薬学、看病、医師助手研究、口腔衛生、放射線の科学、環境科学、健康心理学、化学、および医学部進学課程と健康研究など 30 以上の学位やプログラムを通して薬学と健康科学分野において持続可能なキャリアへのサポートと指導的役割を果たせる人材の育成を目指し、ユニークな学究環境を提供している。

Mass Art (調整中)

1873 年創立。MassArt (マサアート) と略称される。全米でも唯一の州立の芸術専門大学。ボストン美術館の近くにあり、学生は無料で観覧できる。年に 2 度、在学生や卒業生の作品を展示販売する催しがあり、学生の制作意欲を鼓舞している。生涯教育部門が充実しており、数々のワークショップやセミナーを催しているほか、地域貢献にも力を入れている。学生数は学部・大学院合わせて約 2,400 人。

2010年度 夏季海外視察調査・研修について

FD連携プロジェクトでは、連携大学、短期大学、機関の教職員を対象に、海外のFD先進事例に対する知識を深め、当プロジェクトの取り組みに活かすことを目的として、2010年度夏季は以下の2つの行程で海外研修・調査を実施します。今回は龍谷大学を代表校とした戦略的大学連携支援事業「国際連携プログラム開発」において、米国ボストン地域の大学コンソーシアム Colleges of the Fenway (COF) と、オーストラリアの Victorian International Director's Committee (VIDC) との連携協定が締結されたことを受け、アメリカ東海岸とオーストラリアの現地調査・研修を「国際連携プログラム開発」との共同企画として実施します。

つきましては参加者を下記の要領で募集いたします。

記

募集要項

行先

① 場所：オーストラリア/メルボルン

時期：8月21日（土）～ 8月29日（日）9日間

昨年同様、メルボルン大学の高等教育研究センター（CSHE）での2日間のFD研修を軸に、同地域内のディーキン大学、モナッシュ大学でのFD取組の調査を行う。またオーストラリアの中等後または第三次教育機関であるTAFEに訪問し、学生に対する学習サポートの現状をヒアリングする。

② 場所：アメリカ/ボストン

時期：9月5日（日）～ 9月12日（土）8日間

米国ボストン地域の大学コンソーシアム Colleges of the Fenway (COF) においてコンソーシアム内でのFD取組の調査を行うとともに加盟校それぞれを訪問し、独自の取組についてもヒアリングを行い、今後のFD/SD分野における協力関係の可能性について議論する

*詳細については別紙の視察内容および行程表をご覧ください。

定員

各コースとも6名まで

参加条件

- ・プロジェクト連携大学、短期大学、機関の専任教職員であること

募集方法・条件

タイトルに「2010夏季海外視察申込」、本文に(1)お名前、(2)所属大学、(3)教員・職員の別、(4)希望視察先 (5)希望理由、を記載し、center@kyoto-fd.jp までメールにてお申し込みください。《申し込み〆切：6/30（水）》

京都 FD 開発推進センター

【2010年度 FD 海外視察・調査 オーストラリア・メルボルン 9日間】

<旅程>

出発日：2010年8月21日(土)～8月29日(日) 9日間

日	月日	都市	時間	交通機関	スケジュール詳細
①	2010年 8月21日 (土)	関西空港発	20:20	JQ020	ジェットスター航空 出国手続き後、空路、ゴールドコーストへ 《メルボルン泊》
②	8月22日 (日)	ゴールドコースト着 ゴールドコースト発 メルボルン着	06:25 08:45 11:05 専用車		乗り換え後、メルボルンへ メルボルン着後、ホテルへ 《メルボルン泊》
③	8月23日 (月)	メルボルン	終日	専用車 (専門通 訳)	Gordon Institute of TAFE (メルボルン泊)
④	8月24日 (火)	メルボルン	午後	専用車 (専門通 訳)	ディーキン大学 教授・学習研究センター(ITL) (メルボルン泊)
⑤	8月25日 (水)	メルボルン	午前	専用車 (専門通 訳)	モナッシュ大学 学習・教授向上センター(CALT) (メルボルン泊)
⑥	8月26日 (木)	メルボルン	終日	(専門通 訳)	メルボルン大学 高等教育センター(CSHE) CSHE での研修受講 (メルボルン泊)
⑦	8月27日 (金)	メルボルン	終日	(専門通 訳)	メルボルン大学 高等教育センター(CSHE) CSHE での研修受講 (メルボルン泊)
⑧	8月28日 (土)	メルボルン	午前		メルボルン大学 キャンパス視察 (メルボルン泊)
⑨	8月29日 (日)	メルボルン発 ゴールドコースト着 ゴールドコースト発 関西空港着	06:00 08:00 10:05 18:20		空路、ゴールドコーストへ 乗り換え後、帰国の途へ 到着後、入国手続きを済ませ、解散

訪問予定先紹介

オーストラリア・メルボルン

Gordon Institute of TAFE

TAFE とは、オーストラリアの中等後または第三次教育で、一般的に職業教育分野のコースがあり、例外的に学士号など、高等教育の学位を与えるコースもある。高等教育部門の大学は主に連邦政府から資金を得て、州政府の所有であるのに対し、オーストラリアの TAFE は所有、運営、資本を州、地域政府が行う。

年間生徒数 16000 人を数える TAFE ゴードン校では、留学生も多数受け入れており、伝統的に質の高い教育を施すことでは、オーストラリアの中でも定評があります。

ディーキン大学 教授・学習研究センター(ITL)

1974 年、メルボルン近郊のジーロングにて開校。その後、キャンパスをメルボルンのバーウッドキャンパスをメインに移す。

現在は 34000 人を越える生徒が4つのキャンパス、オフキャンパスで在学中。留学生は 7000 人を越える。

5つの学科(人文、ビジネス&法律、健康・行動科学、そして科学テクノロジー)から成り立っている。教員コース、建築学、心理学、演劇、フォトグラフィーなどのコースは人気が高く、常にコースの質の向上に努めている。

モナッシュ大学 学習・教授向上センター(CALT)

モナッシュ大学は、メルボルン市内にある総合大学で語学学校、大学、大学院オーストラリア 留学。オーストラリア国内名門八大学(Group of eight)の一つ。学部課程・大学院課程資格を学ぶ 5 万 1500 人を越える学生を有しています。

国内外に活気溢れる 8 つのキャンパスを擁し、芸術&デザイン、人文科学、ビジネス&経済、教育、工学、IT、法学、医学、看護&健康科学、薬学&科学など 10 の学部がプログラムを提供しています。

メルボルン大学 高等教育センター(CSHE)

メルボルン大学は 1853 年に設立され、シドニー大学と共に 150 年以上の歴史をもつ、オーストラリア屈指の名門大学である。同国の高等教育と研究分野において非常に重要な役割を果たしている。

建築学部、教養学部、経済学・商学部、教育学部、工学部、農学部、法学部、医学・歯学・健康科学部、音楽部、理学部、獣医科学部の 11 学部に学部・大学院課程を合わせて約 40,000 人の学生が在籍している。

京都 FD 開発推進センター

【2010年度 FD 海外視察・調査 アメリカ・ボストン 8日間】

＜旅程＞

出発日：2010年9月5日(日)～9月12日(日) 8日間

日	月日	都市	時間	交通機関	スケジュール詳細
①	2010年 9月5日 (日)	関西空港発 ボストン着	未定		ユナイテッド航空 空路、ボストンへ ***日付変更線通過*** 専用バス 到着後、ホテルへ 《ボストン泊》
②	9月6日 (月)	ボストン	終日	(専門通 訳)	Colleges of Fenway Faculty Opportunities に関するレクチャー (ボストン泊)
③	9月7日 (火)	ボストン	終日	(専門通 訳)	Wheelock College(調整中) (ボストン泊)
④	9月8日 (水)	ボストン	午後	(専門通 訳)	Simmons College(調整中) (ボストン泊)
⑤	9月9日 (木)	ボストン	午前	(専門通 訳)	Massachusetts College of Pharmacy and Health Sciences (調整中) (ボストン泊)
⑥	9月10日 (金)	ボストン	午後	(専門通 訳)	Mass Art(調整中) (ボストン泊)
⑦	9月11日 (土)	ボストン発			空路、帰国の途へ (機中泊)
⑧	9月12日 (日)	関西空港着			到着後、入国手続きを済ませ、解散

※視察先の都合、または交通機関・天候等の状況により、上記日程及びスケジュールが変更となる場合がございますので、予めご了承をお願いします。

訪問予定先紹介

ボストン

Colleges of Fenway (フェンウェイ・コンソーシアム)

フェンウェイ・コンソーシアムは、ボストンのフェンウェイ地区にある6つの学校により1996年に結成された。コンソーシアム加盟校全体での学生数は11,400名、700人以上の専任教員が教鞭をとっている。各大学に所属する学生の修学環境や教育の質の向上における付加価値を協調・協同して創造することを目的に活動を行っている。

当初は、コンソーシアム加盟大学間での単位互換を主な目的として発足したが、それ以外の共同事業として学生向けの健康保険提供サービスや共通のCMSシステムの導入・利用、物品の共同購入など活動の幅は広がっている。

また、外部の助成金を利用してTeaching & Learningの取組も開始し、加盟大学所属教員の指導力向上のサポート活動を行っている。

Colleges of Fenway 加盟校

Wheelock College(調整中)

1888年創立。学生数は学部・大学院を合わせて約1100人。教育者のルーシー・ウィーロック女史が「子供と家庭生活の質の向上」を目的に創立した私立小規模大学。ボストン市内に約6エーカーのキャンパスがある。当初はChauncy Hall Schoolの中の幼稚園教員養成学校であったが、1914年に現在地に移り、1939年に大学に昇格。現在でもソーシャルワーク、育児・児童教育、青少年司法、教育学などを中心としたカリキュラムを提供している。共学校だが、女子の比率が約95%を占める。Vice President for Students Successという機能を持ち、在学中のみならず卒業後のキャリア・デベロップメントに至るまで学生への細かな対応を行っている。

Simmons College(調整中)

1899年創立。リベラルアーツ系の女子大学。学生数は学部で約2000人。将来の女性リーダー育成のためキャリア準備も含めた教育を基本として、インターンシップを盛んに行っている。人気の専攻分野は看護学、心理学、物理療法など。小規模女子大ならではの親身で行き届いた教育が行われており、一クラスの学生数も少ない。39カ国から留学生が集まっており、ボストンという大都会にもかかわらず、新入生全員に寮が確保されている。

現在、学内向けにFD/SDの新しいプログラムを開発中。

Massachusetts College of Pharmacy and Health Sciences

1823年創立。学生数は約4000人。ボストン地域において最も古い高等教育機関。

市内に3キャンパスを有し、薬局、薬学、看病、医師助手研究、口腔衛生、放射線学の科学、環境科学、健康心理学、化学、および医学部進学課程と健康研究など30以上の学位やプログラムを通して薬学と健康科学分野において持続可能なキャリアへのサポートと指導的役割を果たせる人材の育成を目指し、ユニークな学究環境を提供している。

Mass Art(調整中)

1873年創立。MassArt(マスアート)と略称される。全米でも唯一の州立の芸術専門大学。ボストン美術館の近くにあり、学生は無料で観覧できる。年に2度、在学生や卒業生の作品を展示販売する催しがあり、学生の制作意欲を鼓舞している。生涯教育部門が充実しており、数々のワークショップやセミナーを催しているほか、地域貢献にも力を入れている。学生数は学部・大学院合わせて約2,400人。